

科目名	担当教員名	学期
上場準備論 Theory and Methodology of IPO	臺 祐二	後期
目的	企業の持続的成長のために有用である株式上場に関する基礎的知識の習得を目指すとともに、将来、上場準備作業の責任者又は担当者として、上場準備を適時・的確・効率的に進めていくための実務能力の習得を目指す。	
概要	まず、企業の成長段階における株式上場の意義や企業にとってのメリットや留意事項及び本則市場や新興市場の概要とその上場基準（形式基準・実質基準）を理解する。次に、株式上場準備のスタート段階から、株式上場までに経営管理体制を適切に整備運用していくためのポイントや、上場準備中の様々な作業や折衝、株式上場時の対応及び株式上場後のディスクロージャー制度の概要等について、時系列的に理解できるよう解説していく。併せて、資本政策の実務についても、事例又は演習による分析、検討、討議を行うことで、受講生の基礎的知識及び実践能力の習得を促したい。	
到達目標	上場準備に必要となる基礎的知識と実務能力の習得 <ul style="list-style-type: none"> <li>・主要 IPO 市場の上場基準等の内容を理解する。</li> <li>・株式上場時の資本政策の意義を理解し、その作成能力を身につける。</li> <li>・株式上場のための経営課題発見能力とその解決能力を養う。</li> </ul>	
成績評価の基準と方法	ディスカッションへの積極的参加（20点）及び理解度チェック（中間及び期末の2回、計80点）の結果を総合して100点満点とする。60点以上を合格とし、得点順に相対評価比率（A：20%、B：40%、C：30%、D：10%）を基準として評価を決定する。	
履修条件	経営管理論、財務会計論、管理会計論に関する大学卒業程度の基礎知識を有していること	
授業計画		
第1週	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業ガイダンス、講師自己紹介</li> <li>・株式上場の意義、メリット</li> </ul>	
第2週	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の会社数、上場会社数、上場制度の変遷等</li> <li>・上場審査基準（形式基準、実質基準）</li> </ul>	
第3週	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上場準備作業の進め方（上場準備プロジェクト・チームの編成とその役割、主幹事証券会社、株式事務代行機関、監査法人等の役割と選定期間、上場までのスケジュール）</li> <li>・コーポレートガバナンスと ROE</li> </ul>	
第4週	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営管理体制・組織の整備運用（機関設計、独立役員の確保、内部統制制度）</li> <li>・社内諸規程類の整備・運用</li> </ul>	
第5週	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中期経営計画・利益計画、予算管理</li> <li>・業務管理制度の整備・運用（人事労務、販売管理、在庫管理）</li> </ul>	
第6週	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会計管理制度の整備・運用（上場会社に求められる会計基準、四半期報告制度、連結決算体制の構築、セグメント情報の開示体制、原価計算制度のレベルアップ、過年度遡及修正の取扱い）</li> </ul>	

第7週	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係会社の整備</li> <li>・特別利害関係者等との取引の整理</li> <li>・子会社上場</li> <li>・敵対的買収に対する防衛策</li> <li>・反社会的勢力の関与の防止</li> </ul>
第8週	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東証による新規上場の規制強化について</li> <li>・取締役の善管注意義務について</li> <li>・企業不正と内部統制</li> <li>・中間理解度チェック（プレゼン方式）</li> </ul>
第9週	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資本政策の意義（意義、安定株主対策、ファイナンスの手法）</li> </ul>
第10週	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未上場会社の株式評価（株式評価の重要性、企業価値と株式評価、株式評価の方法、一株当たり純利益と時価総額との関係）</li> <li>・個別演習Ⅰ（簿価純資産法、時価純資産法、配当還元方式）</li> </ul>
第11週	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別演習Ⅱ（類似業種比準方式、類似会社比準方式）</li> <li>・DCF法</li> <li>・新株予約権</li> <li>・財産保全会社</li> <li>・従業員持株会（J-ESOP&amp;BBTの紹介含む）</li> <li>・時価発行新株予約権信託</li> <li>・種類株を有するVBのIPO事例</li> </ul>
第12週	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上場時の公募、売出し</li> <li>・金融商品取引法上の届出制度</li> <li>・上場後のディスクロージャー制度</li> <li>・総合演習（資本政策の実務） —中期事業計画の立案、資本政策スケジュール表の作成、検討</li> </ul>
第13週	<ul style="list-style-type: none"> <li>・VB、VC及び投資事業組合</li> <li>・総合演習（資本政策の実務）（続き）</li> </ul>
第14週	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インサイダー取引規制</li> <li>・上場管理と改善報告書等</li> <li>・期末理解度チェック（プレゼン方式）</li> </ul>
第15週	<ul style="list-style-type: none"> <li>・期末理解度チェック（解説、フォロー）</li> <li>・上場廃止基準</li> <li>・総まとめ、学生授業評価アンケート</li> </ul>
テキスト参考書等	<p>講義レジュメと資料をその都度配布する。その他、必要な都度、資料入手について指示する。副教材としては、以下の書籍を掲げておく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『新規上場ガイドブック(市場第一部・第二部、マザーズ編)』東京証券取引所上場推進部 IPOセンター（WEBでも閲覧可能）</li> </ul>
その他特記事項	<p>随時、新聞や雑誌に掲載されたIPO市場やVBに関連する事例や話題について取り上げ、その内容等について解説、コメントする。</p>